

事務事業名		認定しおやこども園駐車場整備事業				<input type="checkbox"/> 事後(中間)評価対象事業			
総合計画	政策名	01 安全安心な暮らしを支えるまちづくり				所属課	保健福祉課	担当	子育て支援担当
	施策名	02 子育て支援の充実				課長名	和気 剛	担当者名	北条 美智子
予算科目		会計	款	項	目	事業	事業コード名	関係法令・条例等	
		1	03	02	02	004	保育園費		
事業期間		<input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度)				<input type="checkbox"/> 期間限定 (年度～ 年度)			
事務事業の概要 (事務事業の内容を記載)		<p>1 事務事業概要 0歳から2歳児、いわゆる未満児の保育需要の増加に伴い送迎時の保護者車両の駐車スペースに不足が生じている。特に朝の預け入れ時間帯は、出入りが頻繁であり職員が交通整理を行ってはいらぬものの周辺住民からは対策を講じてほしい旨の申し入れを受けている。さらに保護者からも預け入れの際に、こどもの身に危険を感じることもある等の意見もあることから、駐車場の整備を早急に行いたい。</p> <p>周辺用地の取得、測量、設計、工事請負等を平成29年度中に行い、周辺生活道路の送迎による不便を解消し、保護者及びこどもの送迎時の安全確保を行う。</p> <p>2 概算事業費 総事業費 30,461,446円</p>							

(1) 事務事業の目的と指標		(4) 活動指標 (事務事業の活動量を表す指標)	
① 活動の計画 (活動の量・大きさ・規模等)	駐車場整備	名称	単位
② 対象 (事業は誰・何を対象にしているのかを記載)	こども園園児、保護者、及び周辺住民	ア 整備工事	式
③ 目標 (この事業によって、対象をどうしたいのかを記載)	園児の安全確保、周辺道路の危険性の除去	イ	
		(5) 対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位
		ア 交通量	台
		イ	
		(6) 成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位
		ア 周辺道路の環境向上を感じた保護者、住民等	人
		イ	

(2) 指標・総事業費の推移		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成32年度 総合計画 最終年度
活動指標	ア	目標値 式		1				
	イ	実績値 0						
対象指標	ア	目標値 台		200				
	イ	実績値 0						
成果指標	ア	目標値 人		200				
	イ	実績値 0						

計画		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成32年度
投入量	事業費	国庫支出金 千円					
	事業内訳	県支出金 千円					
		地方債 千円					
		その他 千円					
		一般財源 千円		30,461			
		事業費計 (A) 千円	0	30,461	0	0	0

実績		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成32年度
投入量	事業費	国庫支出金 千円					
	事業内訳	県支出金 千円					
		地方債 千円					
		その他 千円					
		一般財源 千円					
		事業費計 (A) 千円	0	0	0	0	0

評価項目	説明	事前評価結果	実施後の状況	事後評価結果
目的 妥当性 評価 ① 公共関与の妥当性 なぜこの事業を町が行わなければならないのですか？税金を投入して、達成するものですか？	認定こども園の環境整備については、設置者である町の責任において実施しなければならない。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
有効性 評価 ② 着手・実施の必要性 この事務事業をなぜ着手・実施しなければならないのか？先延ばしにできない理由は何か？	保育需要の高まりと合わせて、町内に幼稚園が設置されておらず、こども園の短時間利用需要も大きくなり、送迎時の安全確保が喫緊の課題となっている。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
効率性 評価 ③ 総事業費の算定根拠 算定にあたってコスト削減策を考えたか？将来のコスト増要因に対して対策が考えられているか？	直近の委託単価、工事単価から算定している。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
公平性 評価 ④ 受益と負担との関係 事業の内容は受益と負担との公平性が考慮されているか？	利用者は、こども園の利用に際して既に保育料を納入しており、駐車場利用に際しての料金徴収はそぐわない。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり

3 事前評価結果

事前評価日： 平成 29 年 2 月 1 日

(1) 事前評価者として判断した今後の事業の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 1次案のまま採択 <input type="checkbox"/> 下記条件で採択 <input type="checkbox"/> 不採択 <input type="checkbox"/> 差し戻し	
(2) 採択条件	(3) 指示事項(事務事業に関する指示、事後(中間)評価日程等)

4 成果検証

事後(中間)評価日： 平成 年 月 日

事務事業実施後の概要 (実施しての効果、受益者等の反応、問題点、課題等を記載)	
--	--

(1) 評価結果(今後の方向性) <input type="checkbox"/> 優(成果大) <input type="checkbox"/> 良(良好) <input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可(成果なし・中止・計画変更必要)	
(2) 総評	(3) 指示事項
	<input type="checkbox"/> 再評価対象事業